

# 国際共同研究人材育成推進・支援事業

— 国際農業研究の場で活躍できる若手研究者の人材育成 —

平成22年度概算決定額22百万円(32百万円)

## 【ステップ1】

国際農業研究の現場を知る  
国際農業研究に従事する夢をもつ

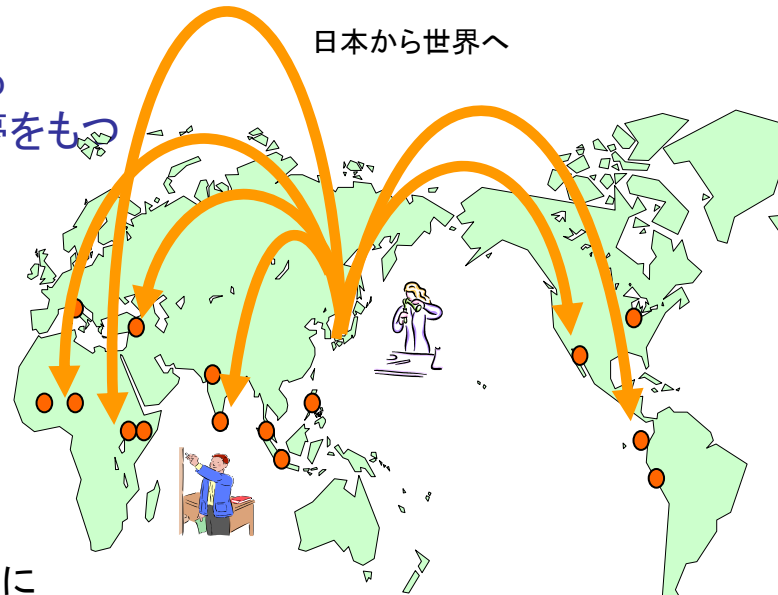
対象者: 修士課程以上  
35歳までの研究者

各CGIARセンターから  
課題を募集

(募集課題例)  
持続性と環境負荷の視点に  
たった節水イネ栽培の評価  
(IRRI / フィリピン)

若手研究者が関心の  
ある課題に応募

10名程度を選抜し、2ヶ  
月程度派遣



日本から世界へ

**CGIAR**(国際農業研究協議グループ):  
途上国における食料安全保障・貧困削減に貢献  
することを目的とし、さらに近年、世界規模の問  
題に取り組む15の農業研究機関から成立

### 主なCGIARの成果

- 小麦・米など「緑の革命」を可能にし  
た多くの成果を世界に発出。
- アフリカ稲(NERICA)や優良タンパク  
質のトウモロコシ品種を開発。
- 世界最大の遺伝資源を保管し、生物  
多様性の保全に貢献

## 【ステップ2】

海外の研究機関の研究者と  
共同研究が出来る能力・国際  
感覚を養い、研究者としてス  
キルアップ

対象者: 博士号取得者  
40歳までの研究者

各CGIARセンター等から自  
分の受け入れに対し、承認  
を得る

本事業に応募

2~3名程度を選抜し、6ヶ月  
~24ヶ月程度派遣

※単年度ごとに研究に対する  
評価を実施